

**POWER** **i-D**  
**METER**  
POWER METER i-D

"BLITZ" means advanced car performance. Improve every motor performance parameter with BLITZ.  
Established in 1980, BLITZ has revolutionized the automotive industry.

# 取り扱い説明書

**POWER**  
**METER**  
**i-D**  
POWER METER i-D

**BLITZ**

# CONTENTS

## CONTENTS

安全上のご注意	1
はじめに	3
警告	3
注意	4
はじめに確認してください!	
製品の特徴	5
製品の構成と各部の名称	7
構成部品及び付属品リスト	8
POWER METER i-Dの取り付け作業手順	9
MAIN MENU (メインメニュー選択画面)	
メインメニュー項目の選択	10
MAIN MENU各項目	
各項目の名称	11
簡単な使い方	11
各項目画面の説明	
POWER DIGITAL表示の場合	12
SPEED DIGITAL表示の場合	13
PW. SP DIGITAL表示の場合	14
POWER GRAPHIC表示の場合	15
SPEED GRAPHIC表示の場合	16
CHASSIS DYNAMO表示の場合	17
DASH画面の場合	18
LAST RECORD画面の場合	19
MAIN MENUでの初期設定	
WARNING (ワーニング値セット画面)	20
WEIGHT (車重セット画面)	21
SPEED CALIB. (車速キャリブレーション画面)	21
GRAPH SCALE (グラフの縦軸スケールセット画面)	22
AUTO PEAK (オートピークリセット)	22
SPD UNIT (車速単位変更画面)	22
POW UNIT (馬力単位変更)	22
CONTRAST (コントラスト変更)	23
BRIGHT (ブライต์変更)	23
RESET (リセット)	23

<b>走行抵抗補正係数一覧</b>	24
<b>故障と思う前に</b>	25
<b>装着可能自動車と製品の仕様</b>	25
<b>本製品の問い合わせについて</b>	25
<b>本製品の保証について</b>	26

## 安全上のご注意 はじめに

- ・この製品についての説明には、製品を使用する際と、自動車に装着する際の注意事項が詳しく記載してあります。良くお読みになって、正しくお使いください。
- ・装着車両に、この製品システム以外の製品装着や改造を行った場合に発生する不具合に関して、弊社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・お客様ご本人または第三者の方が、この製品および付属品の誤った使用や、その使用中に生じた故障、その他の不具合によって受けられた障害については、弊社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・この製品および付属品は、改良のため予告なく変更する事があります。

### 警告

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される危険の状況を示します。

- ・換気の良い場所で取り付け作業を行ってください。  
換気の悪い場所で作業を行うと、爆発・火災の原因となります。
- ・この製品および付属品はしっかりと固定し、運転の妨げになる場所・不安定な場所に取り付けしないでください。  
運転に支障をきたし、事故の原因になります。
- ・この製品は、車両電源がDC 12V車で車体（ボディ）アースの車両専用です。  
DC 24Vで使用しないでください。火災の原因となります。
- ・バッテリーのマイナス端子をはずしてから、取り付け作業を行ってください。  
ショートなどによる火災、電装部品の破損、焼損の原因となります。
- ・コネクタを外す場合、ハーネスを引っ張らず、必ずコネクタを持って取り外してください。  
ショートなどによる火災、電装部品の破損、焼損の原因となります。
- ・この製品に異音・異臭などの異常が生じた場合には、製品の使用をすみやかに中止し、販売店または弊社までお問い合わせください。  
そのまま使用すると、感電や火災、電装部品の破損の原因となります。
- ・運転者は走行中にこの製品の操作を行わないでください。  
事故の原因となる恐れがあり大変危険です。
- ・この製品の取り付け時に、エンジンルーム内の電気配線や配管類を傷つけないよう注意してください。  
ショートなどによる火災、電装部品・エンジン・車両の破損の原因となります。

## 注意

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、人が軽傷または中程度の傷害を負う可能性が想定される危険な状況および物質損害の発生のみが想定される状況を示します。

- **この製品の取り付けは、必ず専門業者に依頼してください。**  
取り付けには専門の知識と技術が必要です。
- **この製品を装着前に落下させたり、装着時に無理な力を加えないでください。**  
作動不良や空気漏れの原因になる場合があります。
- **この製品の加工・分解・改造は行わないでください。**  
事故、火災、感電、電装部品の破損、焼損の原因となります。
- **高温になる場所や、水が直接かかる場所には、取り付けをしないでください。**  
感電、火災、電装部品の破損、焼損の原因となります。
- **エンジンルーム内の温度が下がってから、作業をはじめてください。**  
エンジン本体、ラジエター、排気関係の部品は高温になり、火傷の恐れがあります。
- **定期的に点検を実施し、十分に注意してご使用ください。**  
この製品は耐久性を考慮して、厳選された材料を使用し、厳重な社内品質管理のもとに製造されていますが、車両の使用条件などにより、耐久性が落ちたり、異物をかみ込んでバルブがスティックする事があります。
- **過給圧の上げ過ぎには、注意してください。**  
過給圧を上げ過ぎると、エンジン・タービンを破損する恐れがあります。過給圧の上げ過ぎによる不具合に関して、弊社は一切のその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- **取り付け作業のために一時的に取り外す純正部品は、破損・紛失しないように大切に保管してください。**  
当社は取り付け作業による物的損害の責任を負うことはできませんので、慎重に作業を行ってください。
- **ボルト・ナット類は、適切な工具で確実に締め付けてください。**  
必要以上に締め付けを行うと、ボルトのネジ部が破損します。

## はじめに確認してください!

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本製品を安全に且つ正しくお使いいただくために必ず本取扱説明書をよくお読みください。

## 最初に

本製品は車速信号を利用して車両の駆動パワー及びNETパワーを算出表示するマルチメーターです。車速信号から加速度を算出しますので、車両重量、2WD / 4WDの区別、車種別の補正值（走行抵抗補正）を別途入力するだけで駆動パワー及びNETパワーが算出できます。実際にロードを走行して算出しますので、路面の摩擦抵抗、勾配、空気抵抗なども含まれる為より正確な計測ができ、MAX1200PSに対応します。また、同時にスピードメーターとしての機能も備えています。尚、パワー（馬力）の単位は、PS・kW・HPより選択が可能です。

## 製品の特徴

- ・愛車の駆動パワーと車両スピードをリアルタイムに測定表示。もちろんピークホールド（パワーはNET、スピードはMAXスピード）ワーニング機能も搭載しています。
- ・表示方法はデジタル表示、グラフィック表示の選択が可能です。グラフィック表示は走行にあわせて画面がスクロールするのでリアルタイムな表示が可能です。
- ・駆動パワー計測 PS（0～1200PS）、HP（0～1183HP）、KW（0～882KW）の選択が可能です。また、スピード計測 km/h（0～399km/h）、MPH（0～249MPH）の選択が可能です。
- ・シャーシダイナモ計測機能搭載。（NETパワーをリアルなグラフで表示）シャーシダイナモグラフがコックピッドで再現できます。
- ・DASH計測機能搭載 0-200M、0-400M、0-1kM、0-1/8Mile 0-1/4mile、0-5/8mile、0-100km/h、0-200km/h 0-300km/h、0-50MPH、0-100MPH、0-200MPH、など各種タイム計測ができ、過去6回のタイムをメモリー（記憶）します。
- ・視認性、インテリア性を重視したグラフィックLCD大型イルミドライブディスプレイを採用。サイズは1/2DINで厚みはわずか15mm。取り付けしやすく、操作性に優れたコンパクトな表示器です。
- ・ブーストコントローラー SBC i-Dと光通信（IRC）により連動機能が可能です。SBC i-Dと並べるだけでデータ通信を開始し、パワー・スピードがSBC側でも表示可能なりプレイ機能も使用できます。SBC i-D側ではスピードによるマップ機能が使用可能になるなどSBC i-Dをサポートします。

## 非接触赤外線光通信

非接触光通信方式によるオプション機器の接続が可能です。接続には S B C i - D に付属の連結プレートを用いて位置合わせを行ってください。

オプション機器 ( S B C i - D ) への通信を行えばデータを記録・再生する事もでき、接続相手にワーニングが発生した時には連動してバックライトが赤く点灯します。

オプション機器のデータ種類・種類名・単位・データ桁数などについてはオプション機器によって設定されるので、POWER METER i - D 側での設定はできません。

## POWER METER i - D の表示馬力

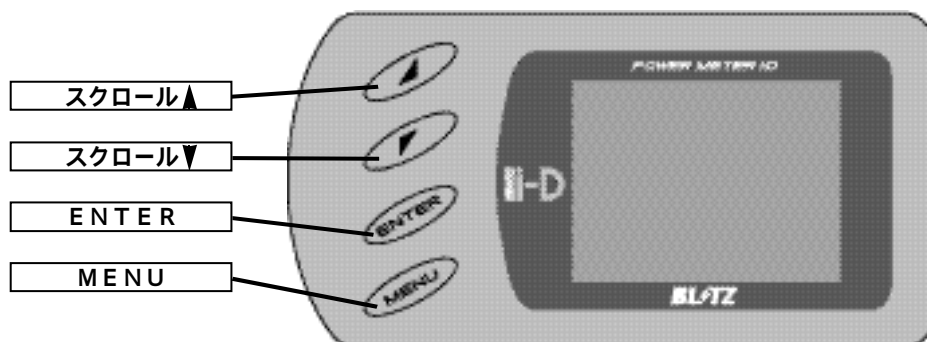
本製品は車重と速度の関係より実際にタイヤが路面に対して行う仕事量を演算し駆動馬力として表示しますので実際のエンジン単体での出力や各自動車メーカーが公表している数値 ( ネット馬力 ) とは異なります。実際にロードを走行して計測するので、その時々エンジンが発生する馬力から各種抵抗値 ( 転がり抵抗、空気抵抗、駆動ロス ) を差し引いた数値が実際の駆動馬力としてリアルタイムに NOW 部に表示され、CHASSIS DYNAMO 画面や POWER DIGITAL / GRAPHIC 画面では MAX NET ( 最大瞬間馬力 ) が表示されます。これは、各車両の前面投影面積 ( C d A ) から空気抵抗値を演算することによりエンジンの発生する最大馬力を表示します。

NOW . . . . . その時々 の 駆動馬力 ( P S , H P , K W )

MAX NET . . . . . その車両 の エンジン が 発生 した 最大瞬間馬力 ( P S , H P , K W )

## 製品の構成と各部の名称

### (1) 操作表示部



## 配線

車両の以下の系統へ接続してください。

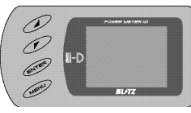







赤色：メイン電源（IGN-ONで12Vかかる場所）

黒色：GND（ボディアース）

橙色：車速信号（別冊ECU配線図参照）



## 構成部品及び付属品リスト

コントローラ本体	接続ハーネス	両面テープ	マジックテープ
 1	 1	 1	 1
エレクトロタップ	丸端子、ギボシセット	取扱説明書	ECU配線図
 1	 1	 1	 1

## POWER METER i - Dの取り付け作業手順

### 取り付け上のご注意

#### 1. バッテリーのマイナス端子を取り外してください。

ショートなどによる電装部品の破損や火災を防ぎます。取り付けミスにより車両やその他機器が破損した場合、弊社は一切の責任を負いません。

カーオーディオやナビゲーションシステムなど、バッテリー電源にてバックアップメモリが失われる事がありますので事前にメモしておく事をお勧めします。

#### 2. POWER METER i - Dを付属の両面テープ等を使用して運転に支障のない場所へ取り付けてください。またエアコンの吹出口や直射日光の当たるダッシュボード上等温度の高くなる場所は避けてください。電子部品の作動温度の限界温度を超えた場合本体が作動不良をおこしたり、ケースの変形等により操作に支障をきたす場合があります。OPTION機器 (SBC i - D) と連動させる場合はSBC i - Dの取扱説明書に従い、連結プレートを使用して取り付けてください。

#### 3. 3Pハーネスの赤色線を+12V、黒色線をGND (ボディーアース)、橙色線を車速信号線に付属のギボシセット及びエレクトロタップを使用してつないでください。

電源はDC 12V車専用です。24Vには対応しません。

GND (ボディーアース) は確実に接地させてください。塗装がのっていたり、アースが不十分な場合は本体が正常に機能しない場合があります。

車速信号の取りだしは別冊のECU配線図を参照してください。接触不良で車速パルスがうまく入力されないと本体が正常に機能しない場合があります。

### 取り付け後の作動確認

#### 1. バッテリーのマイナス端子を接続してください。

しっかり固定し走行中の振動等で外れないようにしてください。

#### 2. IGN - ONでオープニング画面が表示され約4秒後にMAIN MENU画面が表示されます。

画面が表示されない場合は電源系統の異常もしくはコネクターの接触不良等が考えられます。もう一度テスター等で確認してください。

#### 3. エンジンを始動し、POWER METER i - DのDISPLAYをSPEED表示に切り替えてください。日産車以外は実際に走行して車速が表示されれば0. Kです。

日産車はキャリブレーション (時速40 km / hでの学習) 作業が必要です。

接触不良もしくは取り付け不良の場合、車速が正しく表示されない事があります。もう一度ECU配線図で取り付けの確認をしてください。

## MAIN MENU (メインメニュー選択画面)

POWER METER i-Dは車速信号を利用し、その車両の重量等を設定するだけで仕事量(駆動馬力及びNET馬力PS)を算出表示するパワー&マルチメーターです。

ここで設定したデータはPOWER METER i-DのCPUにメモリされ、MAIN MENUでALL RESETを選択しない限りIGN-OFFの状態でもデータを保存します。

### 1. メインメニュー項目の選択

IGN-ONでオープニング画面となり、その後最初に現れる画面でPOWER METER i-Dの基本となるメニュー項目が表示されます。

(図)



#### 1. 選択方法

スクロールボタンのUP / DOWN でMAIN MENUの希望の項目を選択します。選択された項目が反転して表示されます。

#### 2. 決定方法

ENTER KEYを押す(プッシュ)と決定し画面が切り替わります。

#### 3. 選択の取り消し(UNDO機能)

ENTERで選択項目の画面へ移動した場合、MENUキーを押すことでMAIN MENU画面に戻ることができます。

## MAIN MENU各項目

POWER DIGITAL	: 駆動馬力 (PS) デジタル値表示画面へ移行します。
SPEED DIGITAL	: 速度 (SPEED) デジタル値表示画面へ移行します。
PW・SP DIGITAL	: 駆動馬力・速度デジタル値同時表示画面へ移行します。
POWER GRAPH	: 駆動馬力グラフィック (グラフ) 表示画面へ移行します。
SPEED GRAPH	: 速度グラフィック (グラフ) 表示画面へ移行します。
CHASSIS DYNAMO	: シャーシダイナモグラフ表示画面へ移行します。
DASH	: DASHタイム計測画面へ移行します。
LAST RECORD	: DASHタイム記録画面へ移行します。
WARNING	: ワーニング値セット画面へ移行します。
WEIGHT・PW LOSS	: 車重 / 駆動別 / 走行補正值 入力画面へ移行します。
SPEED CALIB.	: 車速キャリブレーション画面へ移行します。
GRAPH SCALE	: グラフの縦軸スケール (POWER / SPEED) セット画面へ移行します。
AUTO PEAK	: オートピークセットをON/OFFします。
SPD UNIT	: 速度、車重表示単位を変更します。
POW UNIT	: 駆動馬力表示単位 (PS / KW / HP) を変更します。
CONTRAST	: LCDのコントラストを変更します。
BRIGHT	: LEDバックライトの明るさを変更します。
RESET	: 設定内容をすべて初期化します。

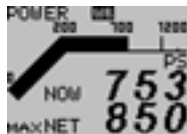
項目を キー、 キーで移動してENTERキーを押すと選択され、実行されます。

## 簡単な使い方

1. SPEED (速度) のキャリブレーションを行ってください。  
基本的に日産車以外を行う必要はありません。但し著しくスピードメーターとズレが生じている場合や特殊な車種はその例外ではありません。
2. WEIGHT・PW LOSSの項目を選択して車両の重量 (ドライバー等の重量を含む) 及び駆動方式の区別 (2WD / 4WD)、POWER LOSS (走行抵抗補正) を入力してください。 **車種別の補正值はP24を参照して下さい。**
3. 初期の最低限必要な設定は以上の2項目です。その他の応用的な使用方法やOPTION機器との連動機能は本説明書を良くお読みなって使用して下さい。

## 各項目画面の説明

### POWER DIGITAL (駆動馬力デジタル値表示画面)



表示のサンプリングタイムは0.2秒毎です。

現在駆動馬力 : 表示範囲0～1200PS 駆動馬力は実際にタイヤが路面に  
0～882kW 対して行っている仕事です。  
0～1183HP リアルタイム表示します。  
0.6秒間のピークホールド表示

MAX NET : 各種抵抗値を含めたエンジンのMAX(最大)瞬間馬力  
現在駆動馬力のバーグラフ: スケール値 200、300、400、800、1200  
馬力単位の種類 : PS、kW、HPから選択可能です。

DIGITAL画面表示中にENTERキーを押すとスケール値変更モードになります。

キー、キーでフルスケール200、300、400、800、1200(PS、kW、HP)のいずれかを選択してENTERキーで確定します。このフルスケール変更は駆動馬力グラフ表示画面とシャーシダイナモグラフ表示画面、グラフの縦軸スケールセット画面の設定にも反映され、連動して切り替わります。

キーを押すとLAST RECORD(DASHタイム記録)画面へ移行します。

キーを押すとSPEED(速度)デジタル値表示画面へ移行します。

#### MAX NET値のリセット

リセットの方法についてはP17(CHASSIS DYNAMOの項目)を参照して下さい。

#### MAIN MENUへの移行

MENUキーを押すとMAIN MENUへ戻れます。

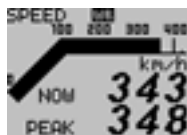
#### ショートカット操作

ENTERキーを3秒間連続して押すと速度調整画面(SPD CALIB.)へ移行します。

#### OPTION機器(SBC i-D)との連動機能

ブーストコントローラーのSBC i-Dが再生モードの場合、あらかじめ記録(REC)された駆動馬力のデータを連動して再生します。

## SPEED DIGITAL (速度デジタル値表示画面)



表示のサンプリングタイムは0.2秒毎です。

現在速度 (SPEED) : 表示範囲 0 ~ 399 km/h

0 ~ 249 MPH

ピーク速度 : 速度のMAX (最大) 値

現在速度のバーグラフ : スケール200、400 km/h

125、250 MPH

速度単位の種類 : km/h、MPHから選択可能です。

DIGITAL画面表示中にENTERキーを押すとスケール値変更モードになります。

キー、キーでフルスケール200、400 km/h (125、250 MPH)のいずれかを選択してENTERキーで確定します。このフルスケール変更は速度グラフ表示画面とシャーシダイナモグラフ表示画面、グラフの縦軸スケールセット画面の設定にも反映され、連動して切り替わります。

キーを押すとPOWER DIGITAL値表示画面移行します。

キーを押すとPOW. SPD DIGITAL値表示画面へ移行します。

### 速度PEAK値のリセット

キーとキーを同時に押すと速度ピーク値がリセットできます。

### MAIN MENUへの移行

MENUキーを押すとMAIN MENUへ戻れます。

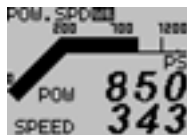
### ショートカット操作

ENTERキーを3秒間連続して押すと速度調整画面 (SPD CALIB.)へ移行します。

### OPTION機器 (SBC i-D) との連動機能

ブーストコントローラーのSBC i-Dが再生モードの場合、あらかじめ記録 (REC) された速度データを連動して再生します。

## PW . SP DIGITAL ( 駆動馬力・速度デジタル値表示画面 )



表示のサンプリングタイムは0.2秒毎です。

現在駆動馬力 : 表示範囲はPOWER DIGITAL画面と同様です

現在速度 : 表示範囲はSPEED DIGITAL画面と同様です

馬力・速度のバーグラフ : フルスケール200、300、400、800、1200  
200、400 km/h、125、250 MPH

単位の種類 : PS、kW、HP、km/h、MPHから選択可能です。

DIGITAL画面表示中にENTERキーを押すとスケール値変更モードになります。

キー、キーでフルスケール200、300、400、800、1200 (PS、kW、HP)、200、400 km/h (125、250 MPH) のいずれかを選択してENTERキーで確定します。このフルスケール変更は駆動馬力グラフ表示画面、速度グラフ表示画面、シャーシダイナモグラフ表示画面、グラフの縦軸スケールセット画面の設定にも反映され、連動して切り替わります。

**フルスケール設定によって駆動馬力バーグラフか速度バーグラフが選択可能です。**

キーを押すとSPEED DIGITAL値表示画面移行します。

キーを押すとPOWER GRAPHIC表示画面へ移行します。

### MAIN MENUへの移行

MENUキーを押すとMAIN MENUへ戻れます。

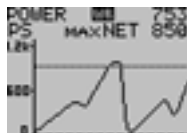
### ショートカット操作

ENTERキーを3秒間連続して押すと速度調整画面 (SPD CALIB.)へ移行します。

### OPTION機器 (SBC i-D) との連動機能

ブーストコントローラーのSBC i-Dが再生モードの場合、あらかじめ記録 (REC) された駆動馬力・速度データを連動して再生します。

## POWER GRAPHIC (駆動馬力グラフ表示画面)



表示のサンプリングタイムは0.2秒毎です。

現在駆動馬力 : 表示範囲 0 ~ 1200 PS  
0 ~ 882 kW  
0 ~ 1183 HP

0.6秒間のピークホールド表示

MAX NET : 各種抵抗値を含めたエンジンのMAX (最大)瞬間馬力

現在駆動馬力のバーグラフ: スケール値 200、300、400、800、1200

馬力単位の種類 : PS、kW、HPから選択可能です

GRAPHIC画面表示中にENTERキーを押すとスケール値変更モードになります。

キー、キーでフルスケール200、300、400、800、1200 (PS、kW、HP)のいずれかを選択してENTERキーで確定します。このフルスケール変更は駆動馬力グラフ表示画面とシャーシダイナモグラフ表示画面、グラフの縦軸スケールセット画面の設定にも反映され、連動して切り替わります。

キーを押すとPOW.SPD DIGITAL値表示画面へ移行します。

キーを押すとSPEED GRAPHIC表示画面へ移行します。

### MAX NET値のリセット

リセットの方法についてはP17 (CHASSIS DYNAMOの項目)を参照して下さい。

### MAIN MENUへの移行

MENUキーを押すとMAIN MENUへ戻れます。

### ショートカット操作

ENTERキーを3秒間連続して押すと速度調整画面 (SPD CALIB.)へ移行します。

### グラフスクロールについて

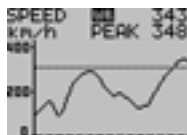
2秒間以上連続して駆動馬力が0の場合、グラフスクロールを停止します。再発進で駆動馬力が算出されれば再びグラフスクロールを再開します。

### OPTION機器 (SBC i-D) との連動機能

ブーストコントローラーのSBC i-Dが再生モードの場合、あらかじめ記録 (REC)された駆動馬力のデータを連動して再生します。



## SPEED GRAPHIC (速度グラフ値表示画面)



表示のサンプリングタイムは0.2秒毎です。

現在速度 (SPEED) : 表示範囲 0 ~ 399 km/h  
0 ~ 249 MPH

ピーク速度 : 速度のMAX (最大) 値

現在速度のバーグラフ : スケール200、400 km/h  
125、250 MPH

速度単位の種類 : km/h、MPHから選択可能です。

GRAPHIC画面表示中にENTERキーを押すとスケール値変更モードになります。

キー、キーでフルスケール200、400 km/h (125、250 MPH) のいずれかを選択してENTERキーで確定します。このフルスケール変更は速度デジタル表示画面とシャーシダイナモグラフ表示画面、グラフの縦軸スケールセット画面の設定にも反映され、連動して切り替わります。

キーを押すとPOWER GRAPHIC値表示画面移行します。

キーを押すとCHASSIS DYNAMO表示画面へ移行します。

### 速度PEAK値のリセット

キーとキーを同時に押すと速度ピーク値がリセットできます。

### MAIN MENUへの移行

MENUキーを押すとMAIN MENUへ戻れます。

### ショートカット操作

ENTERキーを3秒間連続して押すと速度調整画面 (SPD CALIB.) へ移行します。

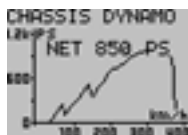
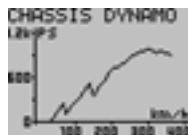
### グラフスクロールについて

2秒間以上連続して駆動馬力が0の場合、グラフスクロールを停止します。再発進で駆動馬力が算出されれば再びグラフスクロールを再開します。

### OPTION機器 (SBC i-D) との連動機能

ブーストコントローラーのSBC i-Dが再生モードの場合、あらかじめ記録 (REC) された速度データを連動して再生します。

## CHASSIS DYNAMO (シャーシダイナモグラフ画面)



横軸速度、縦軸馬力のシャーシダイナモグラフを表示します。

リアルタイムに各速度域での計測結果が反映され、グラフ表示は0.2秒毎に更新します。

CHASSIS DYNAMO画面表示中にENTERキーを押すとスケール値変更モードになります。ENTERキーを1回押した場合、キー、キーでフルスケール200、300、400、800、1200 (PS、kW、HP)、ENTERキーを2回押した場合200、400 km/h (125、250 MPH)のいずれかを選択してENTERキーで確定します。このフルスケール変更は駆動馬力デジタル値表示画面、速度デジタル値表示画面、駆動馬力グラフ表示画面、速度グラフ表示画面、グラフの縦軸スケールセット画面の設定にも反映され、連動して切り替わります。さらにENTERキーを3回押した場合、上図右側の画面のようにNET馬力がグラフに表示され、もう一度ENTERキーを押せば最初の状態に戻ります。

キーを押すとSPEED GRAPHIC値表示画面移行します。

キーを押すとDASHタイム計測画面へ移行します。

### シャーシダイナモグラフのリセット (MAX NET値のリセット)

キーとキーを同時に押すとシャーシダイナモグラフ及びMAX NET値がリセットできます。

[注意] シャーシダイナモグラフをリセットすると連動してPOWER DIGITAL / GRAPHIC画面のMAX NET値も同時にリセットされます。

### MAIN MENUへの移行

MENUキーを押すとMAIN MENUへ戻れます。

### ショートカット操作

ENTERキーを3秒間連続して押すと速度調整画面 (SPD CALIB.)へ移行します。

## DASH (タイム計測画面)



車速センサーを利用して合計12種類のタイム計測がお楽しみいただけます。

タイム計測の種類 : 0 - 200m、0 - 400m、0 - 1km  
0 - 100km/h、0 - 200km/h、0 - 300km/h  
0 - 1/8mile、0 - 1/4mile、0 - 5/8mile  
0 - 50MPH、0 - 100MPH、0 - 200MPH

タイム計測時間 : 0.0 ~ 99.9sec

計測指示表示 : STOP、READY、GO、GOAL

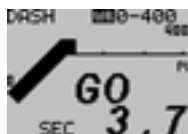
距離・速度のバーグラフ : フルスケール 200m、400m、1km  
100km/h、200km/h、300km/h  
1/8mile、1/4mile、5/8mile  
50MPH、100MPH、200MPH

上記表示画面においてENTERキーを押すと計測種類変更モードになります。キー、キーで計測種類を選択し、ENTERキーで確定してください。

キーを押すとCHASSIS DYNAMO表示画面へ移行します。

キーを押すとLAST RECORD表示画面へ移行します。

### タイムの計測



例えば0 - 400mを選択してタイム計測を行う場合、車輛が動きだした事を感知した時点でREADYの表示が図のようにGOに変わりタイムのカウントアップ(SEC)をスタートします。

(パルスの誤検出を防ぐ為、速度5km/h以下の場合はスタートしません。)

目標値に達するとブザーが“ピー”と鳴り”GOAL xx.xsec”と表示します。

### タイムの再計測

キーとキーを同時に押すと計測値がリセットされ”STOP 0.0sec”と表示します。STOP表示後、0.5秒以上停車すると”READY 0.0sec”と表示し、発進により計測が開始され”GO xx.xsec”と表示します。同様に目標値に達するとブザーが“ピー”と鳴り”GOAL xx.xsec”と表示して計測終了です。

## 計測種類の変更

ENTERキーを押すと計測種類変更モードになります。 キー、 キーで計測種類を選択し、ENTERキーで確定してください。計測開始の操作は上記と同様です。

## MAIN MENUへの移行

MENUキーを押すとMAIN MENUへ戻れます。

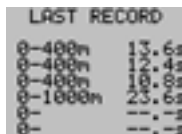
## LAST RECORD (DASHタイム記録画面)

過去6回までの計測記録データを保存表示します。それ以後は常に最新の計測データに上書き保存され表示されます。尚タイム計測の種類は問いません。



LAST RECORD	
0-	--. --s
0-	--. --s
0-	--. --s
0-	--. --s
0-	--. --s
0-	--. --s

初期画面



LAST RECORD	
0-400m	13.6s
0-400m	12.4s
0-400m	10.0s
0-1000m	23.6s
0-	--. --s
0-	--. --s

記録画面

キーを押すとDASH (タイム計測画面) へ移行します。

キーを押すとPOWER DIGITAL値表示画面へ移行します。

## 記録のリセット

キーと キーを同時に押すと記録をオールリセットすることができます。

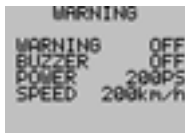
## MAIN MENUへの移行

MENUキーを押すとMAIN MENUへ戻れます。

## MAIN MENUでの初期設定

### WARNING (ワーニング値セット画面)

ワーニングに関する各種項目を設定します。



WARNING	: ON	警告でLCDバックライトが赤く点灯します
	OFF	警告を発しません
BUZZER	: ON	警告でブザーを鳴らします
	OFF	警告でブザーを鳴らしません
POWER	: 0 ~ 1200 PS	5 PS刻みで設定できます
	0 ~ 880 kW	5 kW刻みで設定できます
	0 ~ 1180 HP	5 HP刻みで設定できます
SPEED	: 0 ~ 390 km/h	10 km/h刻みで設定できます
	0 ~ 240 MPH	10 MPH刻みで設定できます

キー、 キーで設定項目を選択してENTERキーを押すと内容が変更可能になります。

キー、 キーで好みの数値を設定して再びENTERキーで確定してください。

### MAIN MENUへの移行

MENUキーを押すとMAIN MENUへ戻れます。

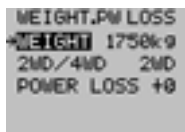
#### **注意事項**

WARNING設定がOFFならばBUZZERがONでもブザーは鳴りません。

WARNING設定がONの時、OPTION機器が接続されていれば、OPTION機器 (SBC i - D) のワーニング発生に連動します。

また、OPTION機器 (SBC i - D) のワーニング発生に連動する時、ブザーは鳴りませんが、連動中に自己のワーニングが発生すれば設定にしたがってブザーを鳴らします。

## WEIGHT . PW LOSS (車重及び補正係数入力画面)



キー、 キーで各項目を選択し任意の数値を入力して下さい。!

### 車重について注意事項

お客様のお車の車検証の乾燥重量に乗車する人数分の体重及びその他装備、ガソリン等車両のトータル重量を入力してください。この重量が実際の実測値よりも少ないと駆動パワーはマイナス側に、逆に重いとプラス側に計算されます。

### 車重の設定方法

キー、 キーで表示数値を変更し車重を設定してください。

0 ~ 4500 kg (9920 lb) まで対応します。

[例] 車検証の車重が1600 kg、ドライバーの体重が60 kg、ガソリン70 L  
その他荷物は一切載せていなく標準装備の場合  
 $1600 + 60 + 70 + (20 \sim 30) = \text{約} 1750 \text{ kg}$

上記の20 ~ 30 kg は通常標準装備以外にエマージェンシー用の装備やその他アクセサリが装着されている事を考慮しての数字です。予備のタイヤや工具等を積載している場合は当然その分を考慮に入れる必要があります。

### 2WD / 4WDの設定

車両が2WDなのか4WDなのかを選択して下さい。

[注意] GT-Rはトルクスプリット4WDなので通常は2WDです。2WDに設定して下さい。

### POWER LOSSの設定

各車両によって異なる空気抵抗値(CdA)の補正係数です。

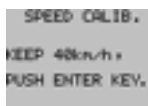
P24の表を参考に数値を入力して下さい。

### MAIN MENUへの移行

MENUキーを押すとMAIN MENUへ戻れます。

## SPEED CALIB.(車速キャリブレーション画面)

日産車の場合は他のメーカーと車速センサーのパルス値が異なりますので必ず行ってください。  
その他の車種はスピードメーターの値と大きく異なる場合は次の作業を行ってください。



### 設定方法

時速40km/hで走行しながらENTERキーを押すとその時の速度が時速40km/hに目盛修正されます。

### MAIN MENUへの移行

MENUキーを押すとMAIN MENUへ戻れます。

## GRAPH SCALE(グラフの縦軸スケールセット画面)

POWER及びSPEEDのグラフスケールを任意に変更することができます。



### 設定方法

項目を **←** キー、 **→** キーで移動してENTERキーを押すと選択され、変更可能になります。

**↑** キー、 **↓** キーで設定変更後、ENTERキーを押して確定すればO.Kです。

### MAIN MENUへの移行

MENUキーを押すとMAIN MENUへ戻れます。

## AUTO PEAK(オートピークリセット)

項目を **←** キー、 **→** キーで移動してENTERキーを押すと選択され、変更可能になります。

ONかOFFを選択してください。初期設定ではOFFです。

ONの場合、速度が2秒間0ならば、次に発進した瞬間に速度のピーク値をクリアにします。

今までの最高値ではなく、ある瞬間の最高値が表示できます。

OFFでは各スピードグラフ画面にて **←** キーと **→** キーを同時に押すとピーク値がクリアできません。

## SPD UNIT (車速単位変更画面)

速度の単位を次の2種類から選択し変更できます。

km/h : 表示範囲 0~399 km/h

MPH : 表示範囲 0~249 MPH

項目を キー、 キーで移動してENTERキーを押すと選択され、変更可能になります。

単位変更すると車重、ワーニング値、ピーク値が単位換算され、自動的に変更されます。

車重単位は速度単位に追従して自動的に変更されます。

## POW UNIT (馬力単位変更)

馬力の単位を次の3種類から選択し変更できます。

PS : 表示範囲 0~1200 PS

HP : 表示範囲 0~1183 HP

kW : 表示範囲 0~882 kW

項目を キー、 キーで移動してENTERキーを押すと選択され、変更可能になります。

単位変更すると駆動馬力、ワーニング値、ピーク値が単位換算され、自動的に変更されます。

## CONTRAST (コントラスト変更)

キー、 キーでLCDのコントラストが変更できます。初期設定は35です。

コントラスト変更可能範囲 : 0~100

## BRIGHT (ブライツ変更)

キー、 キーでLEDの明るさが変更できます。初期設定は10です。

ブライツ変更可能範囲 : 0~10

## RESET (リセット)

設定内容をすべて初期化できます。



項目を キー、 キーで移動してEXECUTEかCANCELを選択してください。

EXECUTEを選択するとすべての設定が初期化されます。

CANCELを選択するとMAIN MENUに戻ります。



## 走行抵抗補正係数一覧

種別	車種	補正係数値	
		2WD	4WD
軽自動車	カブチーノ、ミラ、アルト、A2ワゴン	- 2	- 2
1000cc以下のミニバン	ムーブ、ワゴンR、ライフ、ブレオ、トッポBJ	+ 1	+ 1
1000cc～1600ccのNA車	マーチ、キューブ、パルサー（一部）、レビン、トレノ カローラセレス、スプリンターマリオ、カローラFX シビック、CR-X、インテグラ、ロードスター、ミラージュ	- 2 - 2 - 2	- 2 - 2 - 2
1600cc以上のTURBO車 及びスポーツ車	ソアラ、アリスト、マーク2、チェイサー、クレスト、70スーパー MR2、セリカ、カレン、アルテッツァ、MRS スカイライン、シルビア、180SX、フェアレディZ ローレル、セフィーロ、ブルーバード、GTO、FTO、ランサー エクリプス、ギャラン、NS-X、S2000 ユーノスコスモ、RX-7、ファミリア、インプレッサ	+ 0 + 0 + 0 + 0 + 0 + 0	+ 0 + 0 + 0 + 0 + 0 + 0
セダン系	セルシオ、クラウン、カリーナ、コロナ、カローラ、スプリンター シーマ、セドリック、グロリア、レパード系、ローレル（NA） セフィーロ（NA）、ブルーバード（NA）、プリメーラ ランサー（NA）、ディアマンテ、ギャラン、レジェンド インスパイア、アコード、レガシーセダン、スターレット（TURBO）	+ 2 + 2 + 2 + 2 + 2	+ 2 + 2 + 2 + 2 + 2
ステーションワゴン系	カルディナ、bB、ファンカーゴ、セフィーロワゴン、ステージア プリメーラワゴン、アベニール、ウイングロード、レグナム、リベロ アコードワゴン、カベラワゴン、レガシー、インプレッサワゴン フォレスター	+ 2 + 2 + 2 + 2	+ 2 + 2 + 2 + 2
ミニバン系	エスティマ、タウンエースノア、イブサム、ガイア、ナディア、RAV4 プレサージュ、パサロ、セレナ、リバティー、ティーノ MPV、RVR、シャリオグランディス、プレマシー オデッセイ、ステップワゴン、SM-X	+ 3 + 3 + 3 + 3	+ 3 + 3 + 3 + 3
SUV系	グランビア、ハリヤー、グラントハイエース、エルグランド	+ 5	+ 5
RV系	ランドクルーザー、ランドクルーザーブレード、ハイラックス パジェロ、ビッグホーン	+ 8 + 8	+ 8 + 8
その他	JZA80スーパー Vitz（ヴィッツ）	- 5 - 6	- 5 - 6

[注意] 表中の数字はノーマル車輻を基準に算出しています。空力パーツ（エアロ）等によって大幅に空気抵抗が異なっている車両やウイング等で極端にダウンフォースを稼いでいる車両は必ずしも上記ボディータイプで選択できない場合があります。お客様の車両が表中にない場合でもそれぞれのボディータイプ、排気量等の同様な車種の数値を入力して下さい。

## 故障と思う前に

故障と判断する前に下記の点をもう一度確認してください。

- ・配線ミスやコネクターの挿し込みは確実ですか？
- ・電源は確実に12Vとれていますか？場所によっては走行したり他の電子機器が作動すると電圧降下を起こし本体が正常に作動しない事があります。
- ・アース線（黒色線）は確実にボディーアースしていますか？塗装がのっていたり走行中の振動などでアース不良を起こすと本体が正常に作動しない事があります。
- ・エレクトロタップ等は確実に導線していますか？  
車速センサー等は結線が不充分だとスピードの入力ができたりできなかつたりします。
- ・一部車両は車速センサーの検出ができず取り付けが不可の車両があります。その場合は販売店もしくは弊社までお問い合わせください。
- ・操作方法は正しいですか？もう一度本説明書をよく読み確認してください。

上記項目をご確認いただき本製品が正常に作動しない場合は、本製品の使用を中止してお買い上げ販売店もしくは弊社までご連絡下さい。

## 装着可能自動車と製品の仕様

装着車種：電源回路がDC12V車

（車速センサーのパルスピックアップの可能な車両）

製品名称：POWER METER i-D

製品番号：15056

## 製品についてのご相談先

品についてのお問い合わせ連絡は、お電話またはFAXにて下記宛をお願いします。

連絡先 （株）ブリッツ TEL 0422-60-0515

住所 東京都保谷市新町4-7-6 FAX 0422-60-0521

取扱説明書番号 1505602B

初版作製年月日 2000.08.01